

# こもれび

題字 北村正平市長



8/19 静岡県スポーツ推進委員研究大会にて

## 第17号

- ・静岡県スポーツ推進委員研究大会(8/19)
- ・ワンバウンドふらば〜る大会(9/2)
- ・先進地視察研修in諏訪市(9/22、23)
- ・スポーツ&健康フェスタ(12/8)

編集・発行  
藤枝市スポーツ推進委員会  
広報部

2019年1月9日

藤の里



ふじえだ

# 静岡県スポーツ推進委員研究大会

平成30年8月19日(日) 伊東市観光会館

毎年恒例の県研究大会が今年度は伊東市で開催されました。藤枝市からは21人のスポーツ推進が参加して、多くのことを研鑽してきました。

スポーツ推進委員1年目の新人の中光です。平成30年度の県スポーツ推進研究大会(伊東市観光会館を会場)に8月19日に参加させていただきました。

村井会長から「東京五輪・パラリンピックに向け盛り上がる一方競技団体でパワハラなどの問題が出ている。推進委員もスポーツに関わる一員として内部に問題がないか見つめ直して欲しい」とあいさつがありました。

スポーツ実施率向上に向けた取り組みをテーマに研究発表や講演会が行われ県内各市町の推進委員574名が参加し活気ある研究大会となりました。

午前中の研究発表は島田市と川根本町の委員が活動を紹介。また午後から静岡産業大の小沢治夫副学長が「子供のスポーツ大人のスポーツを支える関連諸科学」と題して講演された。スポーツの継続について考えさせられた有意義な研究大会でした。

中光正行



平成30年8月19日に伊東市で開催された県研究大会に参加させて頂きました。

私自身、推進委員は初めての経験で今迄は自分の地区でどのような活動をしているのかも詳しくは知りませんでした。

その研究大会の中で、島田市と川根本町の研究発表がありました。スポーツ推進委員とは、ただスポーツを普及するだけではなく、参加者の年齢層や参加しやすい時間帯の調査、教室運営の曜日設定等、いろいろな苦労がある事を知りました。

若いお母さん方も参加できる様にと、託児所を設けた事例もありました。

私も初めての経験でわからない事だらけですが、指導者研修等に参加して、市民の皆様とスポーツを通じて楽しく交流できたらと思います。

2年間宜しくお願いいたします。

西澤 丈夫





# ワンバウンドふらば～る大会開催

平成30年9月2日(日) 藤枝市民体育館

甲府市から紹介されて早5年、昨年はプレ大会と称し行いましたが、今年は正式に第1回目の大会を開催に至り、総勢160人を超える参加者が集い、盛大に運営することができました。

平成30年9月2日に第一回藤枝市ワンバウンドふらば～る大会が開催されました。

スポーツ推進委員の一員となってまだ4カ月あまり、栄ある第一回大会の運営を体験しとても貴重な時間を過ごす事が出来ました。

当日は薄曇りの天気でしたが、参加選手の熱い闘志の為、藤枝市民体育館は熱気ムンムンになっていました。そんな中、Bコートを担当として、初めての主審、副審をさせて頂きましたが、なんとなく先輩方のジャッジを真似してやるのが精一杯でした。ただ、試合後に参加選手の方々から、審判のジャッジの御指導を頂き、大変勉強になりました。

参加選手の方々の真剣に取り組んでいる姿を拝見しているうちに審判も本気で取り組んでいかないと選手の方々に失礼だと思い今後の自分の課題としてレベルUPをしていきたいです。

後藤和義



9月2日第1回ワンバウンドふらば～る大会に、初めて審判員として参加させていただきました。

当日に近づく度に、「私にできるだろうか？」と不安しかありませんでしたが周囲の方々に「大丈夫！自身持ってやればいいよ！」と声をかけていただき、頑張ろう！と不安と共に会場へ足を運びました。

会場へ入り、緊張の中、偶然にも職場の方が出場者として参加していて少し話して緊張がほぐれました。

大会が始まり、審判の番がきて、自分なりに一生懸命やりました。もしかしたら、出場者の方々は不満に思った点もあったかもしれませんが今大会で経験させてもらって、楽しむ事、自信を持つ事を学びました。

これからも沢山学び、スキルを上げて、楽しくスポーツをできるように皆様に貢献できればと思います。

まだまだ未熟者ですがご指導お願い致します。

浜田瞳



### <決勝リーグ最終結果>

- ◆Aブロック(予選1・2位リーグ)  
1位 フレッシュヤーズピンク  
2位 ミルキーウェイ
- ◆Bブロック(予選1・2位リーグ)  
1位 フレッシュヤーズブラック  
2位 チーム稲瀬
- ◆Cブロック(予選1・2位リーグ)  
1位 パワフルおかべっ子  
2位 インスタント
- ◆Dブロック(予選3・4位リーグ)  
1位 高洲スポーツクラブ  
2位 大洲の仲間たち
- ◆Eブロック(予選3・4位リーグ)  
1位 お手玉会B  
2位 藤岡クラブ
- ◆Fブロック(予選3・4位リーグ)  
1位 葉梨RHS  
2位 チーム夏がおわる

# 先進地視察研修in諏訪市

平成30年9月22日(日)・23日(日) 藤枝市民体育館

今回で11回目を迎える視察ですが、今回は長野県諏訪市へ20名の参加で訪問してきました。多少ルールは違いましたが、既にワンバウンドふらば～るも導入されており、その交流とニュースポーツのヘルスバレーを紹介され、楽しく研修を行いました。二日目は諏訪湖半周のウォーキングをそれぞれが大変な想いで参加してきました。



去る9月22日、23日の先進地視察研修会で諏訪市に行きました。朝6時50分ごろ市役所に集合して諏訪市に総勢22名で向かいました。午後1時ごろ諏訪市体育館につきました。藤枝市と諏訪市の概況とスポーツ推進委員の活動などについて意見交換をしました。諏訪市の人口は4万9千人、藤枝市の人口は14万5千人、約1/3の人口だと思いました。ワンバウンドふらば～るについて、大会は9回目で歴史は十数年あり、藤枝市は4年目で、自分は今まで新しい種目と思っていましたが、結構歴史がある種目だと思いました。

次にワンバウンドふらば～るでスポーツ交流会を行いました。1セット目は藤枝市のルールで行いました。ゆったりした感じで適度な疲労感を心地よく感じました。

2セット目は諏訪市のルールで行いました。諏訪市のルールは年月の経過とともに変容してきたとのことでした。主だった変容したルールを説明すると、サービスはセンターの線の幅を50cmとして行う。サービスを行うまで両サイドのバックはセンターバックより前には出てはいけません。レシーブをして2回目、3回目までに返せばよい。続けて2回触ってはいけません。

いざゲームを始めてみるとゲームの動きが速く、心臓がバクバク、汗が噴き出してくるようでした。セットが終わると少しめまいがしました。藤枝と違いだいぶハードだと感じました。



次に、諏訪市が独自に開発したヘルスバレーボールを行いました。まず驚いたのはボールがラグビー型のボールで大きく、サービスするときは抱えて相手コートに投げ込むといった感じです。ルールは基本的には、バレーボールと同じで、サービスは一人一回ずつでローテーションし、レシーブは2から5回のうちに相手コートに入れます。連続レシーブは禁止、人数は3から9人、状況に応じて人数構成を変えてもよいでした。ゲームを始めてみると、これも楽しく体が勝手に動き、とてもハードな種目で先ほどのゲームと同じくらい汗が噴き出てきました。

私は、意見交換会までは少し緊張していましたがゲームが始まると一気に緊張感がなくなりました。今まで説明したゲームは諏訪市との混成チームでした。諏訪市のスポーツ推進委員たちの対応が藤枝市のスポーツ推進委員にも劣らずおもてなしの心が旺盛で心温まる調子で声をかけてくれて、いつの間にか藤枝市でやっているようなくつろいだ気持ちになり交流会を堪能しました。

次に懇親会を茅野市で行いました。先ほどの交流会で気持ちがほぐれて、いろいろな人たちと情報交換を忌憚なく行うことができました。驚いたことに諏訪市の女性陣がダンスを披露してくれました。さらに会は盛り上がりました。藤枝市の女性陣も負けてはいませんでした。2名の女性も飛び入り参加、合同でダンスを披露しました。ますます盛り上がり拍手喝采でした。会長が一言「こんな懇親会は、私も初めてだ」とぼっそと言っていました。また、話によると向こうのスポーツ推進委員は10年以上のベテランばかり辞めようと思っても辞めさせてくれない。納得。

翌23日は、第23回諏訪湖一周ウォーク、昨日、諏訪市の人たちから「必ず受付を通してね」と言われていました。私はちょっと重いので不安でした。今年、体重落ちるからミニランポをやりなよと声をかけられ、ミニランポに参加していました。声をかけてくれた人は私がとても信頼をしている人でした。そこで特に指導を受けたのは、そんな歩きじゃダメ、と歩行指導を受けました。実は以前、自分で歩き方を修正しようとしてひざの軟骨が削れてしまいました。週1の割合で参加し膝の痛みは全く起こりませんでした。にっこり。



軟骨が削れてからは長い距離を歩いたことはありませんでした。8km、大丈夫かなと不安でした。

受付に行き、昨日の人たちと会い気持ちよくなり、不安も吹っ飛びました。いざ出発、できるだけ土や草のある所を選んで内股がこすれるような感じで歩きました。岡谷市の8kmのチェックポイントに到着、ほっとしました。次は遊覧船に乗ってゴールへ、そこでまたまた、諏訪市のスポーツ推進委員の方々が明るく声をかけてくれて握手攻め、にっこり。誰にも同じようにゴールへ入る人に声をかけ、握手をしていました。

自分は少し気恥しいですが、おもてなしの心が大切だなとつくづく感じました。また、スポーツのルールも誰を対象にするのか目的を見据えて改正していくことも“あり”かなと思いました。研修会に参加させていただきありがとうございました。とっても幸せでした。

秋山 馨





今年の先進地視察研修は諏訪市です。昨年につき、2回目の参加になります。諏訪湖周辺の諏訪市体育館が研修会場です。諏訪市スポーツ推進委員との競技交流は、藤枝市が『ワンバウンドふらばーるバレー』で諏訪市からは『ヘルスバレー』の紹介をして頂きました。ワンバウンドふらばーるは諏訪市も普段から実施していましたが、ルールが微妙に違い始めは馴染めませんでしたが、理解していくと自由度があり、また競技性も高く楽しむことが出来ました。普段やっているルールでも大いに盛り上がりませんが、ちょっとした違いで雰囲気が変わるものだなと思いました。

翌日は、『第23回 諏訪湖一周ウォーク8キロコース』に参加しました。少し前から蓮花寺公園を歩いているのが良かったのか何とか完走することが出来ました。スタート時に前日仲良くなった同学年のスポーツ推進委員の方が応援に来てくれたのも力になりました。

有意義な2日間を過ごす事が出来ました。

河村敏之



# スポーツ&健康フェスタ

平成30年12月8日(土) 静岡県武道館

われわれスポーツ推進委員が本領を発揮するスポーツ&健康フェスタが第12回目を迎え、参加者3,000名を超えて盛況のもと、執り行われました。



平成30年4月、委嘱状交付式より正式にスポーツ推進委員の一員となり、県市の推進委員研修会、前後期ニュースポーツ教室と多くの行事を毎日、不安を抱きながらも皆様に温かく見守られながら楽しく参加して参りました。

さて今日は今年度最後のイベント「スポーツ&健康フェスタ」、担当ブースは食育コーナー。食育コーナー？また何をするの？当日の朝は、冬将軍到来。そんな寒い中いよいよ会場に到着。会場準備に会場散歩。ビームライフルにダーツと面白いブースも盛り沢山。オープニングセレモニーでは、可愛らしい子供達のパフォーマンス。

その後は食育コーナーのブースへいざ出陣。始まってみたら沢山の親子が体験に来ていただき不安も吹っ飛び、あっという間の1日を私自身楽しく過ごすことができました。

渡辺 吉通



今年度よりスポーツ推進委員になり、初めてのスポーツ&健康フェスタへの参加でした。開始から終了まで多くの来場者で賑わっており健康への意識の高さを感じることができました。

これから高齢化社会が進んで行く中で健康寿命をどう延ばしていけるかが重要になってきます。健康に過ごすために運動は必須です。そのために何かスポーツをやりたいが、激しい物はきつい。気軽に始められる物はないかと思っている方もいると思います。今回のスポーツ&健康フェスタで色々なスポーツを体験していただいたのは良い機会になったのでは無いでしょうか。

今後は今回体験された方々が体験しただけで終わらずに、競技者になっていってもらえるようにスポーツ推進委員の活動をしていきたいと思えます。

池田 亮太





# 編集後記

広報部 田中弘幸

平成30年もあつと言う間に過ぎ去ってしまいました。  
今年も平昌オリンピックに始まり、6月のサッカーW杯と大きな国際大会が行われ、日本中が歓喜の渦に巻き込まれました。特にサッカーW杯では下馬評を覆す16強進出、あの悔しいベルギー戦は記憶に新しい人も多い事かと思えます。

そして平成31年はラグビーのワールドカップが初めて日本で開催され、エコパスタジアムでも4試合が予定されており、今から非常に楽しみです。

そして翌年にはいよいよ東京オリンピック・パラリンピックがやってきます。

スポーツは見るのもやるのも楽しいものだと感じるのは私だけではないと思います。個々が無理のない程度にスポーツと関わりあって、健康維持を目指して頑張りましょう。

そして残された平成時代もあと4ヶ月となりました。これからも「平成最後の・・・」という言葉を目にする機会も増えるでしょうが、思う存分楽しみましょう。

平成最後の藤枝市スポーツ推進委員の皆さん！！

